

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
平成30年6月末現在
男 16,568人
女 16,420人
総人口 32,988人
世帯数 13,220世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りを持ち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の情報発信中!!

◆町公式ホームページ

<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



◆町公式ツイッター

<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>



◆町公式Instagram

https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.72 キイロトラカミキリ

(カミキリムシ科)

学名 *Grammographus notabilis* Pascoe

写真・文 小菅 次男

和名の末尾にトラカミキリの名が付くカミキリムシの仲間がいます。これらの多くは、名前のとおり翅に特徴的な黄色と黒色の縞模様がありま

▼スズメバチに擬態

黄色と黒色の縞模様は危険な昆虫スズメバチ類を連想させられます。スズメバチ類の雌は、昆虫界では最強の毒針を持っています。そのため、他の生物から襲われることが少ない昆虫です。キイロトラカミキリはそのことを利用しました。翅の模様をスズメバチ類に似せることによって、外敵から身を守っているのです。これをミュー

ラー型擬態と言います。

▼名前のいわれ

カミキリムシの名前は、「咬み切り」からきているといわれます。

子どもの頃、雑木林にカブトムシなどを採りに行き、大型のカミキリムシを見つけ、捕まえようとして思い切り指を挟まれ、痛い思いをした経験

▼薪など枯れ木が発生源

カミキリムシの幼虫は枯れた木を食害して成長します。キイロトラカミキリの幼虫の発生源は、コナラやクスギなどの広葉樹の枯れ木です。シイタケ栽培に使うクスギなどのほだ木の周辺ではよく見られます。

また、よく好むのが広葉樹の薪です。暖房のために軒下などに薪を保存しておく、大量に発生することがあります。

▼分布や発生時期

成虫が発生するのは5月から8月です。成虫はガマズミ、シイ、クリ、フジなどの花に集まり、蜜や花粉を食べます。

分布は本州・四国・九州です。大きさは13~21mmの細身で淡い黄色の魅力的なカミキリです。

埼玉、東京、神奈川県ではレッドデータブックに挙げられています。茨城町ではクスギ・コナラの雑木林が各地に残っており、本種の姿をまだ見る事が出来ます。

ちびっ子アート ウィステリアナーサリースクール



「虫をみにいったよ」
うしき りお (6歳)



「なかよしのともだち」
うえの さな (5歳)

